乳癌の治療 を受けられる方へ

◆ 私たちは、入院生活や治療が順調に進むように下記の計画に基づき援助します。

お名前 @{Patient.Name} 様 主治医 受持ち看護師

	日付	入院前日までに	手術前日	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	手術翌日(手術後1日目)	手術後2~7日目	退院後
目標・退院基準			・手術の内容が理解し、説明することができる ・不安に思っていることを医療者に伝えることができる		・痛みが許容範囲内である ・お傷に発赤・腫脹・熱感や手術節位からの出血がない ・息苦しさや胸の痛みがない ・制限が守られている	・歩行ができる ・痛みが許容範囲内である ・お傷に発赤・腫脹、熱感や手術部化からの出血がな ・ 息苦しさや駒の痛みがない	・ボディーイメージの変化を受入れることができる ・お傷に発赤・機脈・熱感や手術部位からの出血がない ・日常生活の注意点を理解し、退院後の生活の不安がない	
検査		必要時、採血、レントゲン、パッチテス	ト等行います。		手術後、酸素マスクを装着しています。帰ってきてから3時間後医師の許可後に、酸素マスクを外します。	午後、胸部レントゲン検査へ歩いて行きます。	胸の管がある時は管を抜去し、翌日又は翌々日退院です。 管から出る量が減ったら、管を抜きます。	
処置			46		9			
注射				朝1番の手術以外の方は点滴をします。	点滴は持続です。	食事が半量以上摂取出来れば、点滴を抜きます。		
内服薬		主治医の指示に従って常用薬を内服してくださ い。	薬剤師が特参のお薬を確認します。 手術前は全ての内服薬をお預かりします。 医師の指示のもと手術前に内服するお薬をお渡ししま す。	6時、麻酔科医師の指示で常用薬を内服する 場合があります。 6時内服: あり / なし		医師の指示で朝から常用薬を再開します。		
食事		普通通りの食事です。	※食事は夕食までです。	絶	食食です。	朝食から食事が始まります。		
飲水制限		ありません。	飲水(お茶・お水)は21時までです。 21時以降の飲水内容・量については麻酔科から指示が出ます。看護師が説明用紙をお渡しします。	経口補水液は 時 まで摂取して下さい。 以降は絶飲食です。	帰ってきてから3時間後医師の許可後に、 飲水ができるようになります。	制限はありません。		
活動	安静度	制限はありません。	制限はありません。 手術の説明や検査があります。 お部屋を離れる際はお伝えください。	室内でお過ごし下さい。 お部屋を離れる際はお伝えください。	静脈血栓予防の目的で手術室より両足にマッサージの機 械が付いています。3時間後医師の許可が出たら、電動 ベッドで頭を上げることができます。手術した方の肩は安静に して下さい。	動		制限はありません。 積極的に腕を動かすリハビリを行なってください。
	排泄				お小水の管が入っています。			
	清潔	マニュキア、ジェルネイルは全て外して 爪は切ってきてください。	全身シャワー浴をして下さい。 脇毛を剃ります。	歯磨き、洗面を済ませましょう。 手術の前にトイレを済 ませて、弾性ストッキングを着用し、ベッドでお待ちくだ さい。 下着はそのまま着用して入室します。		看護師と温かいタオルで、身体を拭きます。	管が入っている場合は防水シールを貼って 全身シャワー沿することが出来きます。	全身シャワー浴可能です。 入浴は外来時に医師に確認してください。
教育 説明 その他		手術・麻酔等の説明用紙や同意書、お薬手 帳、入院期間分の常用薬を持ってきてください。 アートメイクや刺青がある方は看護師に伝えて下 さい。	必要物品のチェックをさせて頂きます。 * 生理中の方は看護師に伝えてください。	(ディスポパンツは手術後使用します。) ベッドやテーブルの上に必要なもの以外は 置かないようにしてください。	痛みや吐き気に対しては坐薬や内服薬を使います。 症状がありましたら相談してください。			お傷は毎日泡で洗い清潔にしてください。お傷に貼っ てある短冊形のテープは自然に剥がれてくるので、無 理に剥がさないでください。退院後、傷に異常がある 場合は連絡してください。
備考		【手術に必要なもの】 別紙参照し、に1棟3階の売店で購入してくださ い。				大態などの観察を行います。	手術を終えて、お傷や今後の治療・日常生活に関する 類問や不安がある場合は、相談してください。	

この説明用紙は、治療のおおよその経過をお知らせするものです。状態に応じて予定が変更になることがあります。 ご不明な点がございましたら、お気軽におたずねください。

千葉大学医学部附属病院 乳腺外科 2023年9月作成